

平成24年度 市長と語る会 （下石町）

日 時 11月6日 19:30~20:50

場 所 下石公民館研修室

参加者 15名

<意見及び市長の回答>

意見	<p>①土岐市では陶磁器業界への支援を行っており、やる気のある方の支援に力を入れられているようだが、新たな販路を開拓するだけでなく、他の市内事業者の販路を取り合っている事例も見受けられる。また、実施する事業が補助金ありきになりかねないことや陶磁器業界だけの支援では不公平感も感じられることから、陶磁器業界への補助金等を廃止し、その分市税を減税してはどうか。減税については、陶磁器業界だけでなく、企業誘致等にメリットも活かせるよう固定資産税（都市計画税）を対象としてはどうか。特に都市計画税は、現在課税区域と使用区域が異なるなどの問題があることから、都市計画税の減税を検討してみてもどうか。</p> <p>②下石町には総合公園はあるが、街中には都市公園などの整備が進んでいない。どのような状況であるか。</p>
回答	<p>①都市計画税は年4~5億程度の収入があるが、その収入がなくなると市の運営が厳しいものになる。都市計画税は本来であれば線引きした上で市街化区域に課税するべきであるが、土岐市は独特の課税方法を探っている。陶磁器業界への支援は年数千万程度であり、補助金等を廃止しても都市計画税の穴埋めができない。個人的な考えになるが、財政力のある市町村が減税を実施すると、その自治体に人が集まり過疎化が進展する恐れもあるため、減税については全国一律で実施するべきであると考えている。</p> <p>②公園の整備については土地の取得が大変であり、用地が確保できた上で要望があれば検討させていただく。</p>
意見	<p>語る会を昨年に引き続き実施していただき感謝する。ぜひ今後も毎年続けていただきたい。</p> <p>今年度駅前バス停に屋根とベンチを設置していただいたが、駅前だけでなく主要なバス停に設置をお願いしたい。また、文化プラザに磁気ループ（聴覚障害者用の補聴器を補助する放送設備）を設置していただき、利用者からは好評をいただいているが、下石公民館など市内に広く整備をお願いしたい。</p>
回答	<p>市長と語る会について、今後は要望に応じて市内の各種団体単位で開催し、それぞれの分野における課題等を伺いたいと考えている。広報や自治会等を通じて周知させていただく。</p> <p>ベンチや屋根については設置するのに50~100万程度の費用が必要となる。屋根は難しいが、ベンチについては利用者の多いところは間伐材の利用などにより県の補助も活用し、設置を検討させていただく。磁気ループについては利用者の需要と費用を踏まえ、必要であれば設置を考えていきたい。</p>
意見	<p>全国各地を訪れる機会がある中で、土岐市は知名度が低い。多治見などは上手くPRされているようだが、土岐市も市出身の知名人を集め、市の活性化について考えてみてはどうか。</p>
回答	<p>土岐市の知名度は上げたいと思っており、外に出て行って活動することが必要であると考えている。近年、東海環状自動車道のジャンクションやアウトレットにより東海地方での知名度は上がっており、テレビの天気予報などでも土岐市が出ることもある。</p>
意見	<p>買物弱者の対策について、大型のスーパーなどの出店により、近くの小さな店舗が無くなりつつある。独居の高齢者など買物に不自由しているが、移動販売車など市が支援することはできないか。</p>
回答	<p>小さな店舗が時代の流れで縮小していくのはやむを得ないと考えている。今後はそういった分野をカバーするような宅配などの民間事業者が展開されていくと思われる。移動販売車への個別の支援については、特定の業者に市がお願いすることになるため困難である。</p>
意見	<p>ヘルパーが買物の支援をしなくなる等最近福祉サービスが低下していないか。</p>
回答	<p>介護保険のサービスとして利用されていることと思われるが、介護保険の制度的にもサービスが減っているのが現状である。</p>

意見	資料中、「観光の振興」とあるが、土岐市の観光の目玉は何か。
回答	久尻の元屋敷窯跡や高山城跡、曾木公園など市内にはいくつかの観光資源があるが、これらをリンクさせて観光につなげていきたいと考えている。アウトレットの利用者に何かもう1ヶ所でも寄ってもらえるようなものが必要であると考えているが、市民の皆さんの知恵を借りて考えていきたい。陶磁器も土岐市の魅力の一つではあるが、陶磁器単一ではなく、他のものと組み合わせた複合で考えていきたい。
意見	下石のとっくりとつくんは土日によくの人が見に来られているが、駐車場がないのがネックになっている。どんぶり会館のようなものではなく、陶磁器の生産ラインを見学できるような駐車場の整備された工場などと良い。また、陶器の良さが分かるような観光パンフレットをつくる等もっと土岐市のPRに努めていただきたい。
意見	公民館等で清掃活動をする際、大量のゴミを集積場に出せないため、ゴミの処理に困っている。公民館活動など市の関連事業によるゴミはシールを貼って集積場で回収するなど対応できないか。
回答	町内清掃などと合わせ事前に環境センターに連絡いただければ対応させていただくが、ゴミ出し・回収にはある程度のルールが必要となることをご理解いただきたい。シール等による回収は仕組み的には可能かもしれないが、全市的な事情を確認した上で検討したい。
意見	最近新聞で樹木葬の特集があったが、土岐市でも樹木葬のできる墓地など検討してはどうか。
回答	ご提案の件については、宗教法人等にお願いしたいと考える。
意見	市の審議会の公募委員に応募したが、結果の通知が会議の直前であった。また、ある会議を傍聴させていただいたが、委員の多くは年配の男性であり、活発な議論がないまま会議が終了していた。市の総合計画では協働を推進するとされているが、審議会等の委員構成や公募委員などどのように選定されているのか。
回答	連絡が遅くなったのは職員の不手際と思われるため、お詫びしたい。審議会の委員については各種団体の長を指名するのではなく、団体の中で若い方や女性の方を推薦していただくようお願いしているが、出ていただける人が限られているのが現状である。公募委員については氏名等を伏せたレポートの内容により選考するようにしている。協働については、公募委員だけでなく、パブリックコメントによる意見募集等も行っているため、そうした機会も利用していただきたい。
意見	公募委員の提出するレポートについて、字数が100～200字と少ないため、言いたいことが言えないこともある。改善をお願いしたい。また、次の総合計画策定の際も委員は公募されるのか。
回答	レポートについては、選考のためある程度の字数制限が必要と考えている。総合計画については地方自治法の改正により市町村の総合計画策定の義務がなくなった。現在は10年計画となっているが、今後はもっと短いサイクルで、実効性のある計画としたいと考えており、委員を公募するかは未定である。
意見	西部体育館・西部支所・シルバー人材センターの事務所について、かなり老朽化してきている。本庁舎の問題もあるが、建て替えの方向で検討していただきたい。
回答	学校の耐震化が平成27年度に完了する予定であり、耐震未整備の主な施設としては本庁舎と西部支所・体育館が残る。これまではスクラップアンドビルドのスクラップがない状態で公共施設の整備が進められてきており、配置を見直す必要があると考えている。いずれにせよ西部体育館は何らかの対応をする必要があると考えている。
町内会長	本日は自主的な参加としており、参加要請は行っていない。出席の方に感謝する。忌憚のない意見が出されたが、その意見に何とか応えていっていただきたい。住みやすいまちづくりを基本に市政を進めていただきたい。